

めいふくだいかん
「名副代官」と呼ばれた

かしま ひょうすけ
賀島 兵介 (1645 - 1697年)

江戸時代、現在の佐賀県鳥栖市・基山町に「田代領」と呼ばれた対馬藩の飛び地がありました。この田代で名副代官と呼ばれたのが「賀島兵介」です。兵介は30歳の時に田代に赴任しました。当時の田代領は、不作が続き領民は重い年貢に苦しんでいました。兵介は、例え不作であったとしても『年貢率を下げることなく領民の生活を再建させる』という難題に取り組むこととなりました。

兵介は、新たに水路等を整備して農業生産力を向上させる一方で、農民たちには、年貢を負担した後でも生活に困ることがないように、質素儉約を徹底的に実践させました。兵介自身、率先して儉約に取り組んでおり、その姿勢が領民たちの信頼を集め、本来3年任期だった副代官を11年もの間、務めることとなりました。

対馬に戻ると、藩の監査役である大目付に抜擢されますが、田代領民とともに苦労を重ねてきた兵介は、藩上層部の浪費を厳しく批判する提言を行います。結果的に藩主の怒りに触れ、流罪となってしまいますが、その清廉潔白な姿勢は、後輩である陶山訥庵らに大きな影響を与えることとなりました。



賀島兵介肖像（賀島家所蔵）

今回は、朝鮮貿易制度を確立した「宗貞盛」を紹介します。

あんにょん！ 韓国語

問い合わせ／文化交流・自然共生課
上対馬振興部地域振興課

☎0920(53)6111

☎0920(86)3111

<褒め言葉編>

このコーナーでは毎月、生活に使える韓国語のフレーズをテーマに沿って紹介します。

よくできました	うまいきましたね	すごいです	立派です
チャレツヨ 잘했어요	チャルデンネヨ 잘 됐네요	デダネヨ 대단해요	フルリョンヘヨ 훌륭해요
素敵です	とてもお似合いですね	最高です	誇りに思います
モッチョヨ 멋져요	チャルオウルリョヨ 잘 어울려요	チェゴエヨ 최고예요	チャランスロウオヨ 자랑스러워요



対馬市国際交流員
イ・ヒョンジュ
李 賢朱

韓国では「称賛はクジラも踊らせる（豚もおだてりや木に登る）」ということわざがあります。誰かに褒められると、自信も付くし、もっと頑張れるという気持ちになりますよね。また、褒め言葉をかけることで、その場の雰囲気や空気を和ませる効果もありますね。皆さんも周りの人にこんな言葉をかけてみてはいかがでしょうか。



問い合わせ しまの力創生課 ☎0920(53)6111

対馬市島おこし協働隊・外部集落支援員facebookページ↑

4月1日 新しく着任した隊員を 紹介します



やまだ ゆみ
山田 優美「埼玉県から着任 (Iターン)」

対馬の美しい自然と、人々の丁寧な暮らしに魅了されました。対馬の魅力を多くの人に知ってもらえるよう励みます。

ミッション：コミュニティ支援担当 (南部担当)
所 属：しまづくり推進部 しまの力創生課



おがわ かおり
小川 香織「徳島県から着任 (Uターン)」

私は峰町出身で対馬で育ちました。生まれ育った場所にまた戻って来られたので、この島のために自分の力を発揮して島おこしに取り組めるように頑張ります。

ミッション：コミュニティ支援担当 (中部担当)
所 属：しまづくり推進部 しまの力創生課
(勤務は中対馬振興部地域振興課)



たかだ よう
高田 陽「東京都から着任 (Iターン)」

大学で学んできた生態学や環境保全の知識・経験を活かし、対馬の自然資源の持続的な利用の実現や自然の魅力の再発見・発信に取り組みます。

ミッション：学生研究員
所 属：しまづくり推進部 しまの力創生課

たすけあい通信

Vol.30

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 ☎0920(58)1432
対馬市地域包括ケア推進課 ☎0920(53)6111

今回は、対馬市内で生活支援・介護予防サービスの体制整備を進める「協議体」の取り組みについて紹介します。

協議体とは、生活支援コーディネーターと共に各地で助け合いの取り組みを広げるために活動する組織で、昨年度は「移動・交通手段の確保」を重点テーマに掲げ協議を進めてきました。

高齢化の進展や地域の過疎化が進む中で「生活の足」の確保、特に高齢者の移動手段の確保は、免許返納が推進される中では喫緊の課題となっています。バスやタクシーの運業者はあるものの、乗り継ぎの大変さや運行時間帯の不便さ、バス停までが遠いことやタクシーであれば料金負担が大きくなるなどの声があり、各町に設置する協議体でどのような活動を進めれば、住民の困りごとが解消されるかなどの協議を進めました。

地域によってニーズの違いもあることから、統一した取り組みを進めるのではなく、業者の圧迫をせずにそれぞれの地域にあった形で「住民主体でできることは何か」を考えながら今後も継続して検討していきます。

すぐに解決できる問題ではありませんが「住み慣れた地域で安心して暮らせるしまづくり」を目指し、住民の皆さんと一緒に考えていけたらと思いますので、引き続きご協力の程よろしく申し上げます。



国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入しなければいけません。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

【所得の目安】 118万円 + {扶養親族等の数 × 38万円}

学生納付特例制度の申請を希望される方は「在学証明書」または「学生証の写し」をご準備のうえ、年金事務所またはお近くの市役所年金担当窓口にてお手続きください。



長崎北年金事務所の出張年金相談

- と き 5月20日(水) 13:30~17:00
ところ 美津島行政サービスセンター別館会議室
- と き 5月21日(木) 9:00~16:00
ところ 市役所蔵原庁舎別館会議室

★年金相談は予約制です。相談時間枠には限りがありますので、ご希望に添えない場合もございます。

★予約受付期限 5月15日(金)
★予約先 ☎095(861)1387

要チェック! 消費者トラブルに巻き込まれる前に 対馬市消費生活相談所だより

問い合わせ
対馬市消費生活相談所 ☎0920(52)8322
長崎県消費生活センター ☎095(824)0999

長崎県内で「新型コロナで助成金」という不審電話が発生!!



【相談事例】 本日、家に電話があり「〇〇市コロナ対策室です。この度は、コロナ感染のことで、大変ご心配をおかけしています。〇〇市では、このような皆様に助成金の給付を行います。お子様1人当たり3万円です。銀行口座に振り込みますので、口座番号を教えてください。」と言われた。

【消費者へのアドバイス】 〇〇市には、コロナ対策室はありません。また、電話で銀行口座番号等を聞くこともありません。急な電話や訪問があっても、対応しないようにしてください。対応して個人情報等を伝えてしまうと、後日、不必要な契約をさせられたり、詐欺の被害に遭う可能性があります。



新型コロナウイルスの感染拡大に関連した相談が、全国の消費生活センター等に寄せられています。『市役所職員を名乗った不審な電話がかかってきた』『行政からの委託で消毒に行くという電話がかかってきた』などの不審な電話はすぐに切りましょう。困った時は、対馬市消費生活相談所にご相談ください。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

新型コロナウイルス感染予防策として、3月25日から当面の間、利用できるサービスを図書の貸出・返却のみとしています。新聞の閲覧やインターネット、DVD視聴、イス・畳スペースは利用できませんので、ご理解とご協力をお願いします。

新刊



一般書

時空旅行者の砂時計

方丈 貴恵/著

リミットは土砂崩れが全てを飲み込むまでの4日間。妻の命を救うため過去に行き、主人公・加茂は一族の呪いと惨殺事件の謎に挑む。

新刊



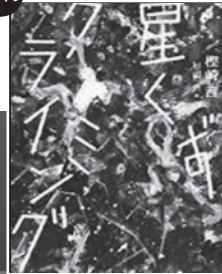
児童書

ラク弁当レシピの法則

長谷川 りえ/著

4000個のお弁当作りから生まれた、ラクに作る法則とレシピを大公開！この春からのお弁当作りを応援してくれるヒントがいっぱいです。

新刊



星くずクライミング

榎崎 茜/著

ふたりでなら、見えない壁だって登りきれ。中学生のあかりと、同じ年で視覚障がいを持つ昴。パラクライミングを通して、二人が共に成長する、胸が熱くなる物語。

新刊



ふたりのパパとヴィオレット

エミール・シャズラン、ガエル・スパール/著
中山 亜弓/訳

パパが一家にふたりいたら、変？男どうしで夫婦になるなんて、おかしいの？「家族って何だろう」そんな問いに答えてくれる、とある一家の物語。

4月

税務課夜間窓口

問い合わせ
税務課 ☎0920(53)6111

税務課

27日(月)・28日(火)・30日(木)

各振興部・行政サービスセンター
28日(火)・30日(木)

午後8時まで開いています

夜間窓口は、毎月末の3日間を予定しています。

(各振興部・行政サービスセンターでは2日間を予定)



比田勝～博多航路の混乗便は、5月6日まで運休します。

新型コロナウイルス感染防止策のため運休いたしますが、5月7日以降につきましても運航は未定のため予約の受け付けは行っていません。運航再開が決定しましたら改めてお知らせします。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、運航に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

－ 問い合わせ －

JR九州高速船(株) ☎092(281)2361

対馬市政策企画課 ☎0920(53)6111